

2019年度

認定看護管理者教育課程 サードレベル

募集案内



公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

青森県立保健大学

Community Education and International Affairs Center

地域連携・国際センター

認定看護管理者教育課程 サードレベルの概要

教育理念

本教育プログラムでは、ヘルスケアシステムの変革を担う看護管理の実践者を育成することをめざし、ヘルスケアシステムの変革と看護ケアの質向上に役立つ知識の獲得と実践力の向上のための機会を提供する。

成人学習の考え方を基盤に、学習者の自立性を尊重し、自主的な学習と自己決定を促進するとともに、学習者の創意工夫や自由な発想を引き出し、新たな発見や革新を促す場を提供する。また学習者が自己のこれまでの経験を客観的・相対的に見直し、今後の看護管理実践にあたり、自信を持って前向きに取り組める機会となる学習プログラムを提供する。

教育目的

保健医療福祉を取り巻く環境の変化により、求められるヘルスケアニーズは多様化している。そのため、看護サービスの質の向上に果たす看護管理者の役割は重要であり、現在および今後多様化する将来のヘルスケアニーズに対応したヘルスケアシステムを創造できる資質をもった管理者を育成することが不可欠である。そこで本教育プログラムは、次のことを目的に教育する。

1. 社会が求めるヘルスサービスを提供するために看護の理念を掲げ、それを具現化するために必要な以下の能力を高める。
 - 1) サービス提供のために必要な組織を構築し、運営していくことのできる能力
 - 2) 看護現場の現状を分析し政策提言できる能力
 - 3) 看護管理者として社会や地域へ貢献できる能力
2. 看護事業を起業し運営するにあたって必要となる経営管理能力に関する知識・技術・態度を習得する。

教育課程の目標

1. 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理実践に与える影響を考える。
2. 看護現場の現状を分析データ化し、職能団体・行政機関等へ提示できる能力を養う。
3. 社会が求めるヘルスケアサービスをアセスメントし、目的の達成をめざした看護の組織化を図るための諸理論を学習する。
4. 経営者あるいは、その一員として経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる能力を養う。
5. トップマネジャーが備えるべき要件について学ぶ。

受講要件

以下の3つの要件を満たしていること。

1. 日本国の看護師の免許を有する者。
2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
3. 以下のいずれかの条件を満たす者。
 - A. 認定看護管理者教育課程セカンドレベル教育課程を修了している者。
 - I. 看護部長相当の職位にある者。
 - ウ. 副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。

2019年度 募集概要

募集人員	20名										
教育期間	33日間（原則土日は含みません。ただし、講師等の都合により土日に関講する場合があります。）										
	<table border="1"><thead><tr><th>第1クール</th><th>インターバル</th><th>第2クール</th><th>インターバル</th><th>第3クール</th></tr></thead><tbody><tr><td>6/20(木)～7/5(金)</td><td>7/8～7/15</td><td>7/16(火)～8/2(金)</td><td>8/5～8/28</td><td>8/29(木)～9/6(金)</td></tr></tbody></table>	第1クール	インターバル	第2クール	インターバル	第3クール	6/20(木)～7/5(金)	7/8～7/15	7/16(火)～8/2(金)	8/5～8/28	8/29(木)～9/6(金)
第1クール	インターバル	第2クール	インターバル	第3クール							
6/20(木)～7/5(金)	7/8～7/15	7/16(火)～8/2(金)	8/5～8/28	8/29(木)～9/6(金)							
受講費用	198,000円（受講料 180,000円 実習費 18,000円）										
選考方法	出願書類により判定します。										
提出書類	①受講申込書 ②サードレベル受講志望動機 ③その他受講要件により適宜(募集要項参照)										
募集期間	2019年3月18日(月)～4月15日(月) 最終日消印有効										
募集要項 請求方法	①Web上からのダウンロード⇒ http://www.uhw.ac.jp にアクセスしてください。 ②郵便による請求⇒返信用封筒(A4サイズ対応封筒)を同封し下記住所まで請求して下さい。 返信用封筒には 140円 分の切手を貼付し、郵便番号、住所、氏名をご記入下さい。										
募集要項 請求及び 応募書類 提出先	〒030-8505 青森県青森市浜館間瀬58-1 青森県立保健大学 地域連携・国際センター サードレベル 担当 宛 ※募集要項請求の場合、封筒表面に「 <u>サードレベル募集要項請求</u> 」と朱書きして下さい。 ※応募書類提出の場合、封筒表面に「 <u>サードレベル</u> 」と朱書きして下さい。										
備考	※研修期間中は、講義時間以外にも、自己学習・グループワークなどが必要となります。 所属組織との業務調整を行い、研修に専念できる環境を整えて応募して下さい。										

宿泊施設について

青森県立保健大学内のドミトリー(簡易宿泊施設)が利用できます。

宿泊室数:5室(1室1人定員)

宿泊室面積:約10畳(ベッド・寝具・机・イス) 費用:1泊 1,400円(*費用は変更することがあります。)

施設内設備:洗濯乾燥室(全自動洗濯乾燥機)・洗面所(冷蔵庫・電子レンジ・簡易電磁調理器)・トイレ・シャワー室あり

その他:食事の提供はありませんが、平日の昼食は、学生食堂を利用できます。ドミトリー内は禁酒・禁煙です。申込みについては、受講審査結果通知と共にご案内いたします。

*希望者多数の場合は抽選となります。

教育課程（予定）

教科目	内 容	時間数
ヘルスケア システム論Ⅲ	社会保障制度・政策の動向 看護制度・政策の動向 ヘルスケアサービスの創造	30
組織管理論Ⅲ	組織デザインと組織運営 組織における倫理	30
人材管理Ⅲ	社会システムと労務管理 看護管理者の育成	15
資源管理Ⅲ	経営戦略 財務管理 組織的情報管理	30
質管理Ⅲ	経営と質管理 組織の安全管理	30
統合演習Ⅲ	演習・実習	51
その他	コースオリエンテーション 演習・実習ガイダンス 情報収集・文献検索とその活用方法等	9

運営協力 青森県看護協会

今後の認定看護管理者教育課程の開講予定

2019年 サードレベル

2020年 セカンドレベル

交通アクセス



青森市内の交通案内

- JR青森駅から約7キロ
 - ・市営バス（戸山団地・沢山線（明の星高校経））
……約20分（県立保健大学前下車徒歩1分）
 - ・車／タクシー……………約20分
- JR新青森駅から約8.4キロ
 - ・車／タクシー……………約30分
- 青い森鉄道東青森駅から約1キロ 徒歩……約10分
- 青い森鉄道小柳駅から約1キロ 徒歩……約10分
- 青森空港から約14キロ
 - ・車／タクシー……………約35分
- 青森自動車道「青森中央IC」から約5キロ

青森県立保健大学

〒030-8505 青森県青森市浜館間瀬58-1 青森県立保健大学 地域連携・国際センター
TEL: 017-765-2316 FAX: 017-765-2021 <http://www.uhw.ac.jp>

サードレベル 青森

検索